

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」に関する補足説明  
(令和7年12月末現在)

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」は、国の資金調達の全体像を示すため、国の債務を集計して、IMFの公表基準に従い、四半期毎に公表しているものである。

また、財務省は、財政運営の透明性向上の観点から、利払・償還財源が主として税財源により賄われる債務を整理し、別途「国及び地方の長期債務残高」を公表している。これは上記国の債務から財投債、政府短期証券等の債務を除き、国負担分の長期債務として考えられる普通国債、借入金、交付国債等に、地方負担分の長期債務を合計したものであり、債務の範囲が異なるものである。

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」

	7年12月末実績	7年度末見込 (当初予算ベース)
① 普通国債	1,094.5兆円	1,128.5兆円
② 財投債	91.8兆円	90.9兆円
③ 借入金、交付国債等	55.5兆円	55.4兆円
④ 政府短期証券	100.4兆円	198.6兆円
合計	1,342.2兆円	1,473.5兆円

⑥ 政府保証債務 27.5兆円 (注)

(注) 政府保証債務の7年度末見込については、予算編成時点では作成していないため、空欄としている。

「国及び地方の長期債務残高」

	7年12月末実績	7年度末見込 (当初予算ベース)
① 普通国債	1,094.5兆円	1,129兆円
② 財投債	(含まれない)	(含まれない)
③ 借入金、交付国債等	25.8兆円	30兆円 (注1)
④ 政府短期証券	(含まれない)	(含まれない)
国の長期債務残高	1,120.3兆円	1,159兆円

⑤ 地方の長期債務残高 (注2) 172兆円

国及び地方の長期債務残高 (注2) 1,330兆円

(注1) 借入金のうち、交付税及び譲与税配付金特別会計の借入金（7年度末見込で26兆円程度）については、全額地方負担分であるため、「⑤地方の長期債務」に計上している。

(注2) 地方の長期債務残高の7年12月末実績については、四半期毎の実績を作成していないため、空欄としている。